



TITLE:

表紙 (泌尿器科紀要 第20巻第1号)  
編集後記・購読要項・投稿内規

AUTHOR(S):

---

CITATION:

表紙 (泌尿器科紀要 第20巻第1号) 編集後記・購読要項・投稿内規. 泌尿器科紀要 1974, 20(1): 62-62

ISSUE DATE:

1974-01

URL:

<http://hdl.handle.net/2433/121605>

RIGHT:

京都大学

2320287

図書

# 泌尿器科紀要

第20卷

1974年

ACTA UROLOGICA JAPONICA

Vol. 20

1974

編集委員

石神 襄次 前川 正信 宮崎 重 新谷 浩  
園田 孝夫 友吉 唯夫 (副主幹) 吉田 修 (主幹)

発行所 〒606 京都市左京区聖護院川原町

京都大学医学部泌尿器科学教室

泌尿器科紀要編集部

Published by Acta Urologica Japonica

Department of Urology, Kyoto University Hospital,  
Kyoto, Japan, 606

泌尿紀要

Acta Urol. Jap.

## 編 集 後 記

医学論文のなかには簡略漢字を用いてよいばかりあるのに、まだ旧字体を見受けることがある。たとえば、貯溜・蒸溜は貯留・蒸留、沈澱は沈殿、稀釈は希釈、防禦は防御、間歇は間欠、廓清は郭清、拇指は母指でそれぞれよいのである。逆に簡略化しすぎているのが年令をあらわす才であろう。新聞や週刊誌でもここは年齢、歳となっている。汙過も実は濾過が正しく、炉はあるが汙という字はないのである。そのほか瘡痒は現在では掻痒と書かれる。一般に医師はやまいだれの漢字を好む傾向があるが、瘡絶は誤りで癩絶が正しいことは言をまたない。(T. T.)

## 購 読 要 項

1. 発行は毎月(年12回)とし、年間購読者を会員とします。
2. 会員は年間予約購読料3,000円(送料とも)前納していただきます。  
分売は原則としていたしません。払込みは振替に限りです。口座番号 京都4772番 泌尿器科紀要編集部宛。外国は送料とも年間15ドルです。
3. 入会は氏名(フリガナ)、住所(雑誌郵送先)、勤務先をご記入のうえ編集部あて、はがきにてお申し込みください。

## 投 稿 内 規 (1969年1月改正)

1. 原稿の種類は綜説、原著、臨床報告、その他、和文または英文とします。
2. 原稿の長さは制限しませんが簡潔に願います。
3. 和文原稿は400字詰原稿用紙横書きとし、当用漢字、平かな、現代かなづかいを用い、片かなには「」を要しません。表、図の説明はなるべく英文にしてください。文中欧語学術用語は固有名詞、記号以外はキャピタルではじめる必要はありません。必ず英文抄録をつけ、これには英文の表題、所属機関名、ローマ字著者名も記入しておいてください。  
英文抄録は詳細なものを歓迎します。ご希望の場合は当編集部にて作成しますので、抄録用の和文原稿を別につけてください。翻訳の実費は申し受けます。
4. 英文原稿の場合はタイプで2行の間隔をあけ、和文表題と和文抄録をつけてください。
5. 数字はすべて算用数字を使用し、数量の単位はm, cm, mm, cc, ml, kg, g, mg, °C, μ, %, pH などを使用し、は不要です。また BUN IVP NPN PSP TUR など、を要しません。
6. 表、図、写真などはすべて別紙とし、説明は和文、英文を問わず Table 1, Fig. 2 等としてください。
7. 文献の書式は次のようにしてください。  
A 雑誌の場合 著者名: 誌名, 巻数: 頁数, 西暦年次。(論文題名は自由です)  
例 1) 中野: 泌尿紀要, 1: 110, 1955.  
2) Lazarus, J. A.: J. Urol., 45: 527, 1941.  
文献名は正式略称を用いてください。  
例: 日泌尿会誌, 臨床皮泌, 皮と泌, 泌尿紀要, 臨泌; J. Urol., Invest. Urol., Zschr. Urol. 等。  
B 単行本の場合 著者氏名: 書名, 版数, Vol. 数, p. 数, 発行所, 出版地, 年次。  
例 1) 加藤篤二: 日本泌尿器科全書, Vol. 5, p. 175, 金原出版・南江堂, 東京, 1960.  
2) Dean, A. L. & Dean, A. L., Jr.: Urology edit. by Campbell, M. F. 2nd edit., p. 1229, W. B. Saunders Co., Philadelphia, 1963.
8. 校正は初校のみ著者にもお願いし、再校以降は編集部のみがおこないます。著者複数の場合、校正責任者をお示しください。
9. 原稿は最終的にご希望があれば返却いたします。
10. 原稿到達日を受付日とし、予約による受け付けはいたしません。
11. 原稿送り先は、606 京都市左京区聖護院 京大病院 泌尿器科紀要編集部、書留便。

---

泌尿器科紀要 第20巻 第1号	1974年1月25日 印刷	1974年1月31日 発行
創刊 稲田 務	顧問 加藤 篤二	定価 500円(送料別)
発行 吉田 修	発行所 泌尿器科紀要編集部	
606 京都市左京区聖護院川原町53	京都大学医学部泌尿器科学教室内	電話 (075) 751-3327(直通)
	印刷所 山代印刷株式会社	京都市上京区寺之内通小川西入

---